

資料6_学校施設機能のあり方に関する教員アンケート調査結果 抜粋

- 1 学校施設機能のあり方に関する教員アンケート調査結果 概要 ……P1～P9
- 2 特別教室の課題（小学校） ……P10～P23
- 3 新たに必要となるもの、不要となるもの（小学校） ……P24～P25
- 4 特別教室の課題（中学校） ……P26～P29
- 5 新たに必要となるもの、不要となるもの（中学校） ……P30
- 6 特別支援教育の課題（小学校） ……P31～P35
- 7 特別支援教育の課題（中学校） ……P36～P37

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

- (1) 町田市立学校各校の学校施設機能にかかる現状と課題を把握すること。
- (2) 各校の学校施設機能にかかる課題に対する対策や解決のアイデアを把握すること。

2. 調査方法

調査対象	調査方法	調査実施期間
町田市立小・中学校の校長、副校長	Web アンケートによる調査を実施	2020年9月18日 ～10月5日

3. 回収率

配布数	回収数	回収率
124	100	80.6%

報告書の見方

- (1) 調査結果について、構成比を表すグラフまたは集計表の場合、小数点第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記しています。したがって、数値の合計が100.0パーセントにならない場合があります。
- (2) 本文やグラフ・数表の選択肢の表記は、場合により語句を簡略化しています。
- (3) 順位は「大きな課題がある」「課題がある」を選択した回答者の割合の合計をもとに順位づけし、同率の場合には「大きな課題がある」「課題がある」を回答した件数が多い選択肢を上位としています。
なお、「大きな課題がある」を回答した件数も同数の場合には、同順位としています。
- (4) グラフ・数表の回答数及び割合は、各設問における「該当しない」を除いた回答数及びその回答数から算出した割合としています。

第2章 アンケート回答

1. 回答者の属性

- (1) 勤務している学校の種類 (2) 役職

種類	回答数
小学校	71
中学校	29
計	100

小学校	
役職名	回答数
校長	35
副校長	36
計	71

中学校	
役職名	回答数
校長	12
副校長	17
計	29

- (3) 学級規模別回答者数

小学校

学級規模	回答者数
12学級未満	4
12～18学級	53
19学級以上	14
計	71

中学校

学級規模	回答者数
12学級未満	10
12～18学級	10
19学級以上	9
計	29

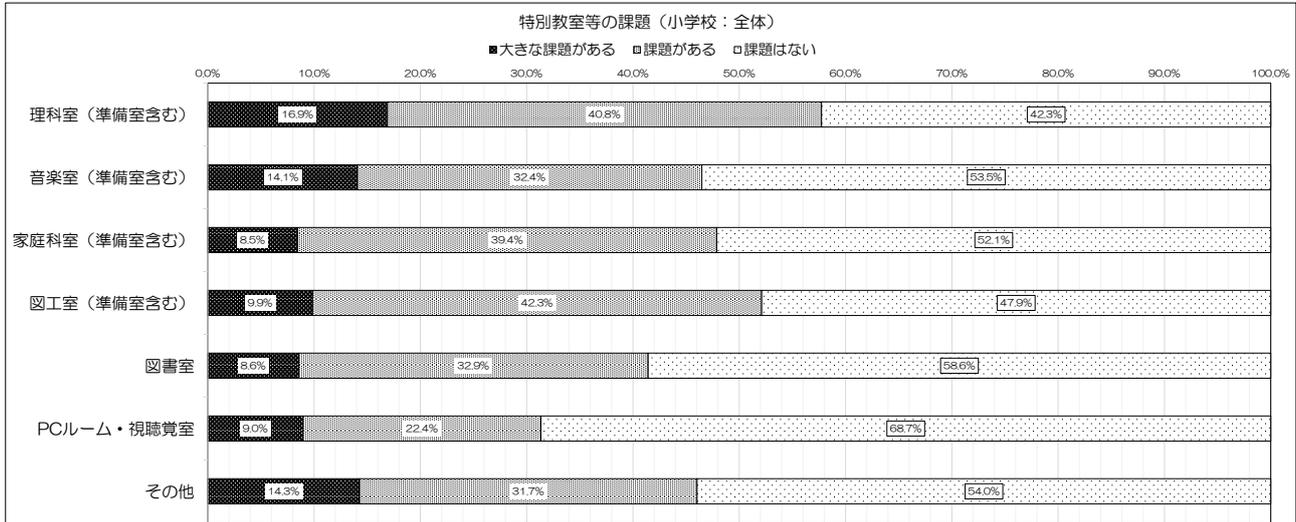
2. 設問

設問 特別教室等の課題について、あなたの考えをお聞かせください。

(1) 特別教室等の課題（小学校）

※特別教室等の課題に対する対策及び掲載している調査項目以外の特別教室等の課題と対策は、「第3章 自由記述回答」のPOに掲載しています。

① 特別教室等の課題（小学校：全体）



■ 「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

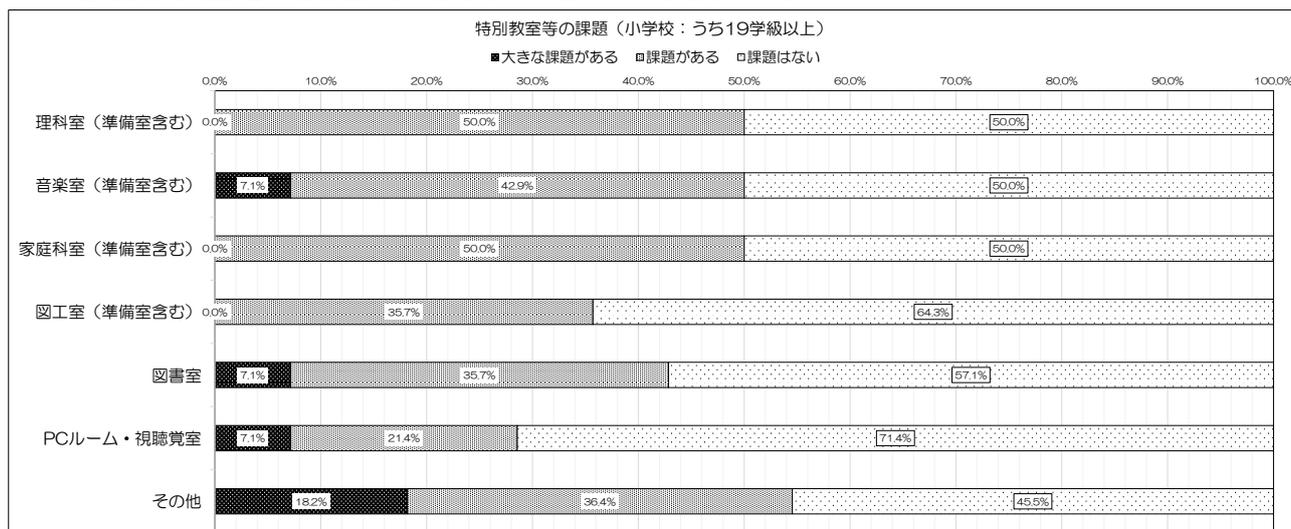
回答	1位	2位	3位	4位	5位	6位
項目	理科室（準備室含む）	図工室（準備室含む）	家庭科室（準備室含む）	音楽室（準備室含む）	その他（上記以外の教室・スペースや施設機能など）	図書室
%	57.7%	52.1%	47.9%	46.5%	46.0%	41.4%

回答	7位
項目	PCルーム・視聴覚室
%	31.3%

	(1)		(2)		(3)		(4)	
	理科室（準備室含む）		音楽室（準備室含む）		家庭科室（準備室含む）		図工室（準備室含む）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	12	16.9%	10	14.1%	6	8.5%	7	9.9%
課題がある	29	40.8%	23	32.4%	28	39.4%	30	42.3%
課題はない	30	42.3%	38	53.5%	37	52.1%	34	47.9%
計	71	100.0%	71	100.0%	71	100.0%	71	100.0%

	(5)		(6)		(7)	
	図書室		PCルーム・視聴覚室		その他（上記以外の教室・スペースや施設機能など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	6	8.6%	6	9.0%	9	14.3%
課題がある	23	32.9%	15	22.4%	20	31.7%
課題はない	41	58.6%	46	68.7%	34	54.0%
計	70	100.0%	67	100.0%	63	100.0%

②特別教室等の課題（小学校：うち19学級以上）



■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	2位	3位	3位	5位	6位
項目	その他（上記以外の教室・スペースや施設機能など）	音楽室（準備室含む）	理科室（準備室含む）	家庭科室（準備室含む）	図書室	図工室（準備室含む）
%	54.5%	50.0%	50.0%	50.0%	42.9%	35.7%

回答	7位
項目	PCルーム・視聴覚室
%	28.6%

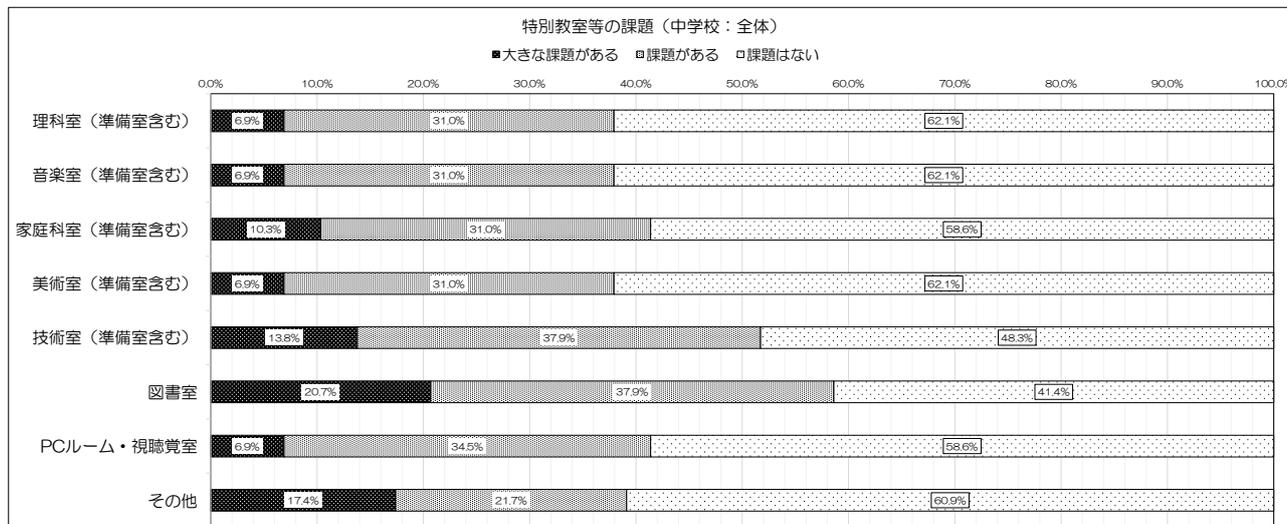
	(1)		(2)		(3)		(4)	
	理科室（準備室含む）		音楽室（準備室含む）		家庭科室（準備室含む）		図工室（準備室含む）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
課題がある	7	50.0%	6	42.9%	7	50.0%	5	35.7%
課題はない	7	50.0%	7	50.0%	7	50.0%	9	64.3%
計	14	100.0%	14	100.0%	14	100.0%	14	100.0%

	(5)		(6)		(7)	
	図書室		PCルーム・視聴覚室		その他（上記以外の教室・スペースや施設機能など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	1	7.1%	1	7.1%	2	18.2%
課題がある	5	35.7%	3	21.4%	4	36.4%
課題はない	8	57.1%	10	71.4%	5	45.5%
計	14	100.0%	14	100.0%	11	100.0%
	6	42.9%	4	28.6%	6	54.5%

(1) 特別教室等の課題（中学校）

※特別教室等の課題に対する対策及び掲載している調査項目以外の特別教室等の課題と対策は、「第3章 自由記述回答」のPOに掲載しています。

①特別教室等の課題（中学校：全体）



■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

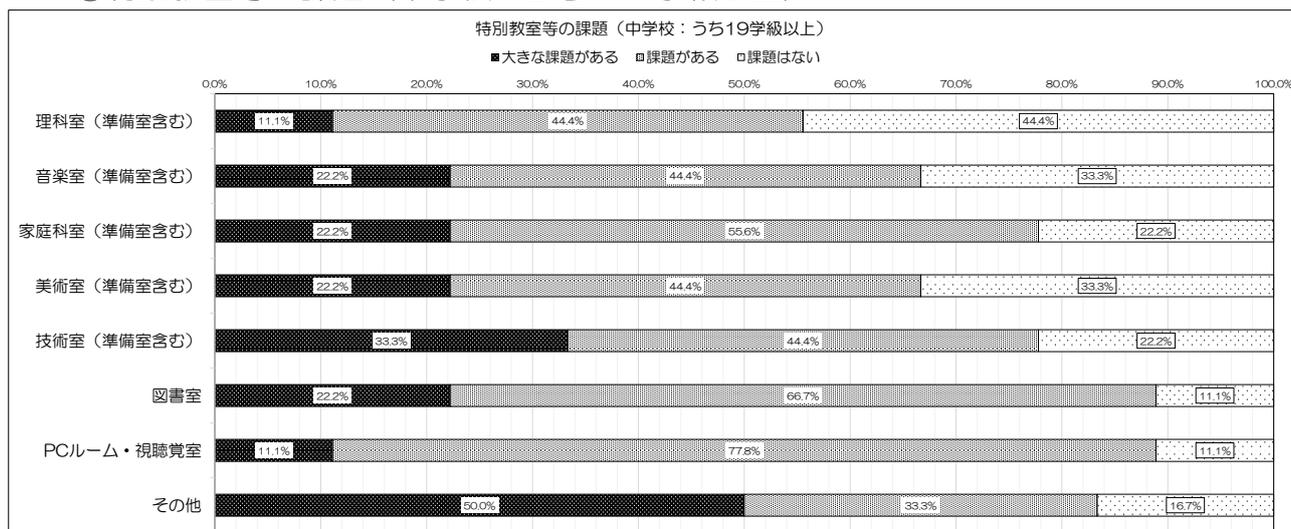
回答	1位	2位	3位	4位	5位	6位
項目	図書室	技術室（準備室含む）	家庭科室（準備室含む）	PCルーム・視聴覚室	その他（上記以外の教室・スペースや施設機能など）	理科室（準備室含む）
%	58.6%	51.7%	41.4%	41.4%	39.1%	37.9%

回答	6位	6位
項目	音楽室（準備室含む）	美術室（準備室含む）
%	37.9%	37.9%

	(1) 理科室（準備室含む）		(2) 音楽室（準備室含む）		(3) 家庭科室（準備室含む）		(4) 美術室（準備室含む）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	2	6.9%	2	6.9%	3	10.3%	2	6.9%
課題がある	9	31.0%	9	31.0%	9	31.0%	9	31.0%
課題はない	18	62.1%	18	62.1%	17	58.6%	18	62.1%
計	29	100.0%	29	100.0%	29	100.0%	29	100.0%

	(5) 技術室（準備室含む）		(6) 図書室		(7) PCルーム・視聴覚室		(8) その他（上記以外の教室・スペースや施設機能など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	4	13.8%	6	20.7%	2	6.9%	4	17.4%
課題がある	11	37.9%	11	37.9%	10	34.5%	5	21.7%
課題はない	14	48.3%	12	41.4%	17	58.6%	14	60.9%
計	29	100.0%	29	100.0%	29	100.0%	23	100.0%

②特別教室等の課題（中学校：うち19学級以上）



■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	2位	3位	4位	5位	6位
項目	図書室	PCルーム・視聴覚室	その他（上記以外の教室・スペースや施設機能など）	技術室（準備室含む）	家庭科室（準備室含む）	音楽室（準備室含む）
%	88.9%	88.9%	83.3%	77.8%	77.8%	66.7%

回答	6位	8位
項目	美術室（準備室含む）	理科室（準備室含む）
%	66.7%	55.6%

	(1)		(2)		(3)		(4)	
	理科室（準備室含む）		音楽室（準備室含む）		家庭科室（準備室含む）		美術室（準備室含む）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	1	11.1%	2	22.2%	2	22.2%	2	22.2%
課題がある	4	44.4%	4	44.4%	5	55.6%	4	44.4%
課題はない	4	44.4%	3	33.3%	2	22.2%	3	33.3%
計	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%

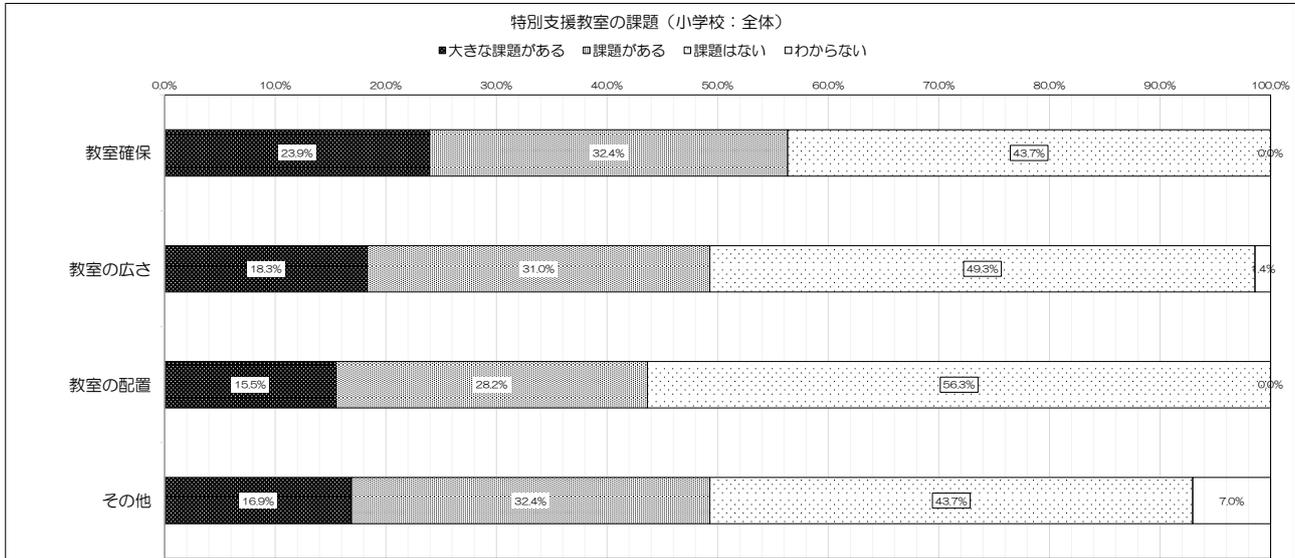
	(5)		(6)		(7)		(8)	
	技術室（準備室含む）		図書室		PCルーム・視聴覚室		その他（上記以外の教室・スペースや施設機能など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	3	33.3%	2	22.2%	1	11.1%	3	50.0%
課題がある	4	44.4%	6	66.7%	7	77.8%	2	33.3%
課題はない	2	22.2%	1	11.1%	1	11.1%	1	16.7%
計	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	6	100.0%

設問 特別支援教室の課題について、あなたの考えをお聞かせください。

(1) 特別支援教室の課題（小学校）

※特別支援教室の課題に対する対策及び掲載している調査項目以外の特別支援教室の課題と対策は、「第3章 自由記述回答」のPOに掲載しています。

①特別支援教室の課題（小学校：全体）

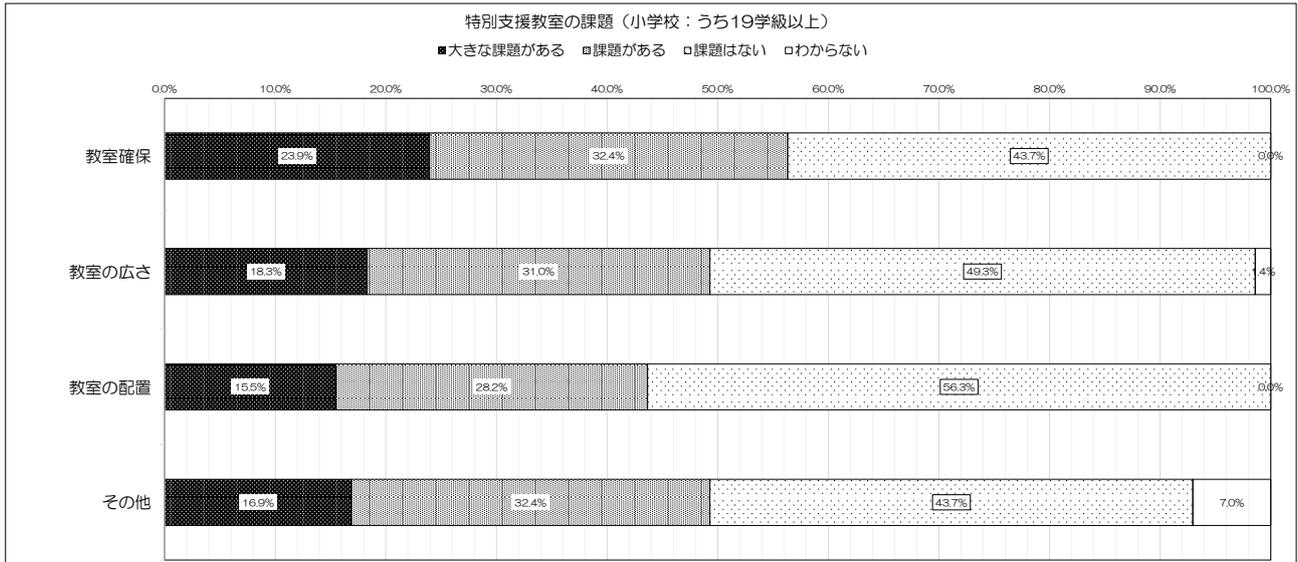


■ 「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	2位	3位	4位
項目	教室の確保	教室の広さ	その他（上記以外の施設・設備・備品など	教室の配置
%	56.3%	49.3%	49.3%	43.7%

	(1)		(2)		(3)		(4)	
	教室確保		教室の広さ		教室の配置		その他（上記以外の施設・設備・備品など	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	17	23.9%	13	18.3%	11	15.5%	12	16.9%
課題がある	23	32.4%	22	31.0%	20	28.2%	23	32.4%
課題はない	31	43.7%	35	49.3%	40	56.3%	31	43.7%
わからない	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	5	7.0%
計	71	100.0%	71	100.0%	71	100.0%	71	100.0%

②小学校：うち19学級以上



■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

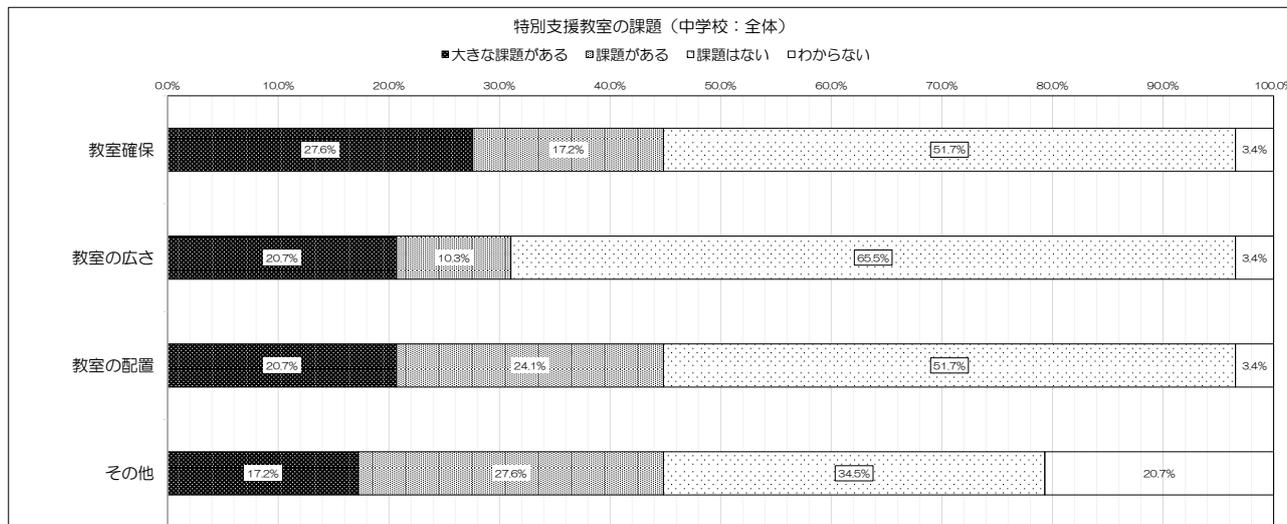
回答	1位	2位	3位	4位
項目	教室の配置	教室の確保	教室の広さ	その他（上記以外の施設・設備・備品など）
%	71.4%	64.3%	57.1%	42.9%

	(1)		(2)		(3)		(4)	
	教室確保		教室の広さ		教室の配置		その他（上記以外の施設・設備・備品など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	5	35.7%	2	14.3%	3	21.4%	3	21.4%
課題がある	4	28.6%	6	42.9%	7	50.0%	3	21.4%
課題はない	5	35.7%	6	42.9%	4	28.6%	7	50.0%
わからない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%
計	14	100.0%	14	100.0%	14	100.0%	14	100.0%

(2) 特別支援教室の課題（中学校）

※特別支援教室の課題に対する対策及び掲載している調査項目以外の特別支援教室の課題と対策は、「第3章 自由記述回答」のPOに掲載しています。

①特別支援教室の課題（中学校：全体）

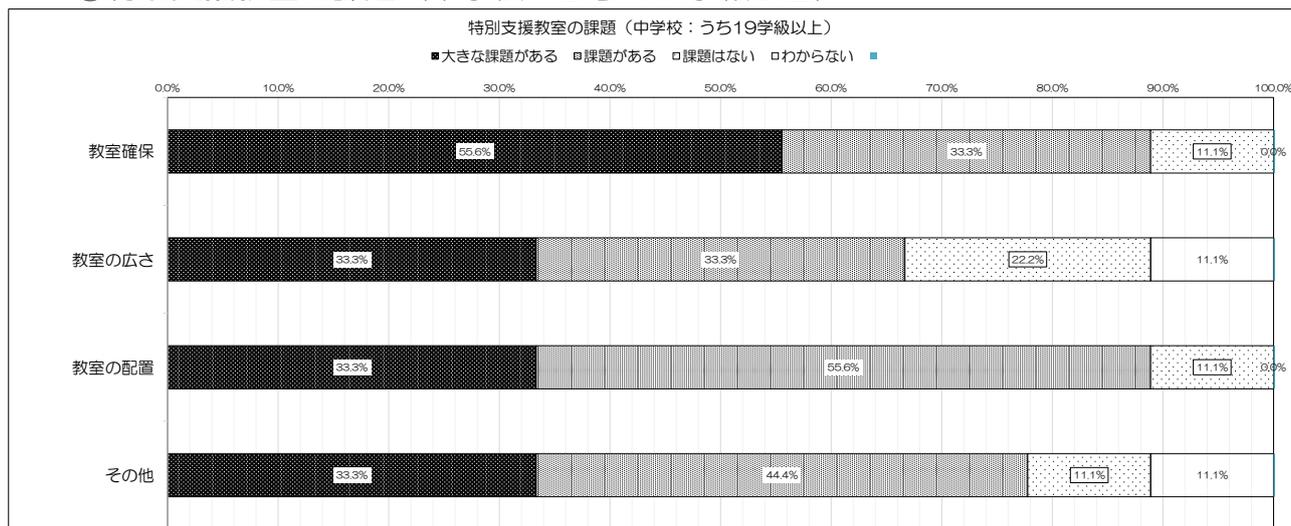


■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	2位	3位	4位
項目	教室の確保	教室の配置	その他（上記以外の施設・設備・備品など）	教室の広さ
%	44.8%	44.8%	44.8%	31.0%

	(1)		(2)		(3)		(4)	
	教室確保		教室の広さ		教室の配置		その他（上記以外の施設・設備・備品など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	8	27.6%	6	20.7%	6	20.7%	5	17.2%
課題がある	5	17.2%	3	10.3%	7	24.1%	8	27.6%
課題はない	15	51.7%	19	65.5%	15	51.7%	10	34.5%
わからない	1	3.4%	1	3.4%	1	3.4%	6	20.7%
計	29	100.0%	29	100.0%	29	100.0%	29	100.0%

②特別支援教室の課題（中学校：うち19学級以上）



■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	2位	3位	4位
項目	教室の確保	教室の配置	その他（上記以外の施設・設備・備品など）	教室の広さ
%	88.9%	88.9%	77.8%	66.7%

	(1)		(2)		(3)		(4)	
	教室確保		教室の広さ		教室の配置		その他（上記以外の施設・設備・備品など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	5	55.6%	3	33.3%	3	33.3%	3	33.3%
課題がある	3	33.3%	3	33.3%	5	55.6%	4	44.4%
課題はない	1	11.1%	2	22.2%	1	11.1%	1	11.1%
わからない	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	1	11.1%
計	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%

特別教室等 (小学校)		あなたの学校の特別教室等と、それに関連する機能について、教育活動や児童・生徒の学校生活にかかる課題（困っていること）は具体的にどのようなものですか。また、その課題に対する対策や解決のアイデアはありますか。	
区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
理科室 (38件)	設備 (11件)	・プロジェクターが設置されていない。	(未記入)
		・現在コロナ対策のため、衝立やフェイスシールドを着用し、授業をしているが、職員の手作業により、環境を整えた。より強固なものと、有り難い。	(未記入)
		特別教室にも普通教室と同等のICT環境が必要	(未記入)
		理科室や家庭科室は古く机が小さく流しの使い勝手が良くないが、すべて美品の問題で施設の問題ではないか。	(未記入)
		理科室～机がグループ活動用で、実験と記録の両立などが難しい。水回りも古い。準備室に適切な薬品庫がない。	6-2に解決策も記述
		コロナ対策で仕切りが必要だと感じるが、きちんとしたものを設置できない。	その部屋専用に可動式の仕切りを設置する。ただ、どういった条件を満たせば良いかがまだ分かりません。
		昭和初期の規格のため、現代の児童の持ち物に対し、小さく出来ている。	改修工事、備品の入れ替え
		専科教室は対面式の机が多く、ソーシャルディスタンスを保つための設備を初めから設置してほしい。	場所の確保
		向かい合わせに座ることが基本の椅子配置になっている。	特になし。
		児童が対面して授業を行うため、新型コロナウイルス感染防止対策が取るためには予算がない。	予算が許す限り、フェイスシールドの購入やついたての設置をしている。
	設備が古く非常に使い勝手悪い。	理科室は4人掛けの机を10台は設置してほしい。	
	狭い (10件)	・理科室、図工室はもう少し広いほうが、安全の確保ができる。	(未記入)
		コロナ対策で対面の授業ができない。1つのテーブルに少ない人数で座らせると、1学級の数が入らない。	(未記入)
		感染症対策を講じられる広さや設備がない。	(未記入)
教室内に大きな柱があるため、児童と教師の視界を配慮すると作業机を廊下側に寄せることになり、小さい規格の作業机であっても間が狭くなる（安全性）		(未記入)	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
理科室 (38件)	狭い (10件)	広さがほしい。縦に長いので授業がしにくい。設備、黒板も古く使いにくい。	(未記入)
		コロナ禍にあって、新たな生活様式を取り入れて考えると、活動するには、どこも狭すぎる。	1学級あたりの人数を減らす。
		理科室・音楽室・図工室ともに、道具や教材置き場を確保した上で、児童の十分な活動スペースがほしいため、現状では学習が制約されてしまい。	どの特別教室にも十分な広さと収納スペース（図工室の場合は作品室）のある準備室の設置。教室と同様なICT環境の整備。
		活動がしっかりできるだけの広さがほしい。	増改築
		普通教室と同じく空間の狭さを感じます。特に理科室や図工室は机も固定されていて空いたスペースがないため、床で試してみたい活動や実験は、多目的室に行くことになり、これも予約制です。	多目的室は地域の皆さんの話し合いの場になっていることが多くありましたが、授業優先の教室にしていただきました。それでも、広い空間が多目的室しかないため、不自由を感じています。今後は、学童に譲った広い空間（もとPC室）を、午前中は、学校の授業で自由に使えるようにしていきたいと思います。
	スペースの関係で活動が制限されることがある。	物理的な問題なので解決は難しい。	
	老朽化 (6件)	・施設の老朽化 ・雨漏り	・施設の改修
		経年化が進み、理科室も独特の匂いがしたり、様々な棚も傷んできている。	やはり学校全体の改築が望ましいと考えます。
		老朽化	リフォーム、
		理科室、家庭科室は、老朽化が激しい。	屋内の全面的な改修をする。数については無理。
理科室やPCルーム等、施設が古くなっており、ICT機器の活用がやりづらくなっている。		機器の更新を計画的に実施するしかない。	
施設が老朽化していて、児童の教育活動の安全を確保するために、改修が必要である。	施設の改修。		
採光・ 通風が 悪い (5件)	日当たりが悪く湿気が多く、カビ等が発生する。施設自体が老朽化している。	(未記入)	
	風が抜けない。カビが生える。施設が古い。教室が狭い。	校舎の建て直し。	
	理科室は雨による影響か窓側の床が腐って来ている（施設課に依頼済み）。早急に対応が必要。	施設課に依頼して早急に対応していただき、他の教室は改善してきているが、理科室については大規模修繕になってしまうとの返答をいただいた。このままの状況が続くのが不安である。	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
理科室 (38件)	採光・ 通風が 悪い (5件)	理科室：現在は日光の当たらない場所 にあり、風通しも非常に悪い。	南に面している校舎の空き教室を理 科室に、空き教室を図工室に、改修 ができれば有り難い。
		理科室は暗くて清潔ではない。学期 末に環境整備をしているが、追いつ かない。	本棚のような物品を収納できる倉庫 教室が別途欲しい。
	収納が 少ない (2件)	ほとんど使われていない備品や消耗 品の適切な処分が行われていないた め、それらが収納場所やスペースを 無駄にしている。	まずは、いらないもの、ほとんど使 われていないもの、劣化しているも のを処分する。その上で、音響・映 像（プロジェクターとホワイトボー ド・クロームとのWIFI接続）の環境 を整える。
		・理科室の収納場所が少ない。	収納棚の設置
	準備室 の配置 (1件)	準備室に外からの出入り口があると よいです。	出入り口をつける。
	物品の 管理方 法 (1件)	準備室や道具の保管について、今以 上に施錠などの管理が必要だと考え る。	(未記入)
	部屋数 が少な い (1件)	部屋数の課題	学校が児童館・学童等との共有と なってしまったため、本来の教室数 が減少したため。児童館・学童等が 福祉（介護施設）と共存できるよう になれば、上記は解決できる可能性 が高。
その他 (1件)	特になし	特になし	
図工室 (36件)	狭い (13件)	・理科室、図工室はもう少し広いほ うが、安全の確保ができる。	(未記入)
		コロナ対策で対面の授業ができな い。1つのテーブルに少ない人数で 座らせると、1学級の人数が入ら ない。	(未記入)
		音楽室・図工室ともに教室が狭いこ とです。	(未記入)
		感染症対策を講じられる広さや設備 がない。	(未記入)
		教室内に大きな柱があるため、児童 と教師の視界を配慮すると作業机を 廊下側に寄せることになり、小さい 規格の作業机であっても間が狭くな る（安全性）	(未記入)
		図工室、図書室が小中共用のためス ペース、サイズに難がある。	(未記入)
		図工室の広さがほしい	(未記入)
コロナ禍にあって、新たな生活様式 を取り入れて考えると、活動するに は、どこも狭すぎる。	1学級あたりの人数を減らす。		

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
図工室 (36件)	狭い (13件)	◆図工室～全体が狭く、ソーシャルディスタンスがとれない。作品保管がまったく設計に入っていない。	6-2に解決策も記述
		活動がしっかりできるだけの広さがほしい。	増改築
		普通教室と同じく空間の狭さを感じます。特に理科室や図工室は机も固定されていて空いたスペースがないため、床で試してみたい活動や実験は、多目的室に行くことになり、これも予約制です。	多目的室は地域の皆さんの話し合いの場になっていることが多くありましたが、授業優先の教室にしていただきました。それでも、広い空間が多目的室しかないため、不自由を感じています。今後は、学童に譲った広い空間（もとPC室）を、午前中は、学校の授業で自由に使えるようにしていきたいと思います。
		スペースの関係で活動が制限されることがある。	物理的な問題なので解決は難しい。
	設備が不十分 (7件)	児童が対面して授業を行うため、新型コロナウイルス感染防止対策が取るためには予算がない。	予算が許す限り、フェイスシールドの購入やついたての設置をしていく。
		・プロジェクターが設置されていない。	(未記入)
		・現在コロナ対策のため、衝立やフェイスシールドを着用し、授業をしているが、職員の手作業により、環境を整えた。より強固なものと、有り難い。	(未記入)
		特別教室にも普通教室と同等のICT環境が必要	(未記入)
		コロナ対策で仕切りが必要だと感じるが、きちんとしたものを設置できない。	その部屋専用に可動式の仕切りを設置する。ただ、こういった条件を満たせば良いかがまだ分かりません。
		昭和初期の規格のため、現代の児童の持ち物に対し、小さく出来ている。	改修工事、備品の入れ替え
	設備が不十分 (7件)	専科教室は対面式の机が多く、ソーシャルディスタンスを保つための設備を初めから設置してほしい。	場所の確保
		向かい合わせに座ることが基本の机椅子配置になっている。	特になし。
収納が少ない (4件)	理科室・音楽室・図工室ともに、道具や教材置き場を確保した上で、児童の十分な活動スペースがほしいため、現状では学習が制約されてしまっている。	どの特別教室にも十分な広さと収納スペース（図工室の場合は作品室）のある準備室の設置。教室と同様なICT環境の整備。	
	ほとんど使われていない備品や消耗品の適切な処分が行われていないため、それらが収納場所やスペースを無駄にしている。	まずは、いらないもの、ほとんど使われていないもの、劣化しているものを処分する。その上で、音響・映像（プロジェクターとホワイトボード・クロームとのWIFI接続）の環境を整える。	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
図工室 (36件)	収納が 少ない (4件)	図工室も経年化により、教材教具の 置き場所（例えば糸ノコなど）が不 足している。	やはり学校全体の改築が望ましいと 考えます。
		図工室（収納が少ない。）	場所を変更する。
	作品を 置くス ペース がない (3件)	・図工室に児童作品が乾燥するまで 置く場所がない。	(未記入)
		図工室：作品保存スペースがない。 40人学級で20時間担当する図工 の場合、単純に考えても400個の 作品を保管することになる。展覧会 などで立体作品を保管する場合、ど この学校でも廊下等に保管せざるを 得なくなることがある。消防・安全 の観点から問題がある。	図工室：現在も融通しつつも、廊下 に出していることがある。
		図工室は作品の収納場所がない。	本棚のような物品を収納できる倉庫 教室が別途欲しい。
	部屋数 が少な い (3件)	図工室は2部屋あるが、1部屋は代 用教室で机も図工室として適切か疑 わしい、	(未記入)
		部屋数の課題	学校が児童館・学童等との共有と なってしまったため、本来の教室数 が減少したため。児童館・学童等が 福祉（介護施設）と共存できるよう になれば、上記は解決できる可能性 が高。
		図工室：第2図工室が学童になって しまったことにより、陶芸に取り組 みにくい状況となっている。単元 により教室を変えたり、2学年同時 に図工が行えたり、第2図工室が失 くなったことは、影響が大きい。	南に面している校舎の空き教室を理 科室に、空き教室を図工室に、改修 ができれば有り難い。
	老朽化 (3件)	・施設の老朽化　・雨漏り	・施設の改修
		老朽化 施設が老朽化していて、児童の教育 活動の安全を確保するために、改修 が必要である。	リフォーム、 施設の改修。
採光・ 通風が 悪い (2件)	日当たりが悪く湿気が多く、カビ等 が発生する。施設自体が老朽化して いる。図工室に水道が2つしかない。 作品の収納スペースが不足してい る。	(未記入)	
	風が抜けない。カビが生える。施設 が古い。教室が狭い。	校舎の建て直し。	
その他 (1件)	特になし	特になし	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
音楽室 (33件)	狭い (11件)	コロナ対策で対面の授業ができない。1つのテーブルに少ない人数で座らせると、1学級の人数が入らない。音楽室は階段状になっている。利点もあるが、楽器を移動できないという難点もある。	(未記入)
		感染症対策を講じられる広さや設備がない。	(未記入)
		第二音楽室が狭く、机を入れることができない。そのため3、4年生の中で落ち着かない子供が、不安定になると離席したがる場合が見られる	(未記入)
		コロナ禍にあって、新たな生活様式を取り入れて考えると、活動するには、どこも狭すぎる。	1学級あたりの人数を減らす。
		◆音楽室～楽器をすべて撤去しないとソーシャルディスタンスがとれない狭さと出入り口が前方のみにしかない構造。	6-2に解決策も記述
		理科室・音楽室・図工室ともに、道具や教材置き場を確保した上で、児童の十分な活動スペースがほしいため、現状では学習が制約されてしまい。	どの特別教室にも十分な広さと収納スペース（図工室の場合は作品室）のある準備室の設置。教室と同様なICT環境の整備。
		(未記入)	音楽室・図工室ともに教室が狭いことです。特に音楽室は密を避けるため、児童と児童の間隔をとりたいのですが、広さからいって不可能です。換気をよくするために、上の窓を開けて授業をしていますが、同じ階の普通教室まで音が聞こえてきて、授業に集中できない状態になっています。
		活動がしっかりできるだけの広さがほしい。	増改築
		普通教室と同じく空間の狭さを感じます。	多目的室は地域の皆さんの話し合いの場になっていることが多くありましたが、授業優先の教室にしていただきました。それでも、広い空間が多目的室しかないため、不自由を感じています。今後は、学童に譲った広い空間（もとPC室）を、午前中は、学校の授業で自由に使えるようにしていきたいと思います。
		スペースの関係で活動が制限されることがある。	物理的な問題なので解決は難しい。
児童が対面して授業を行うため、新型コロナウイルス感染防止対策が取るためには予算がない。	予算が許す限り、フェイスシールドの購入やついたての設置をしています。		

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
音楽室 (33件)	設備が 不十分 (6件)	・プロジェクターが設置されていない。	(未記入)
		設備が古く非常に使い勝手悪い。	(未記入)
		特別教室にも普通教室と同等のICT環境が必要	(未記入)
		コロナ対策で仕切りが必要だと感じるが、きちんとしたものを設置できない。	その部屋専用に可動式の仕切りを設置する。ただ、どういった条件を満たせば良いかがまだ分かりません。
		音楽室はフラットな教室。	音楽室にひな壇があると指導がしやすい。
		昭和初期の規格のため、現代の児童の持ち物に対し、小さく出来ている。	改修工事、備品の入れ替え
		専科教室は対面式の机が多く、ソーシャルディスタンスを保つための設備を初めから設置してほしい。	場所の確保
	湿度が 高い (4件)	また、音楽室は楽器類の保管をしなければならないのに湿度が高くピアノの音の狂いがはやい。	(未記入)
	湿度が 高い (4件)	日当たりが悪く湿気が多く、カビ等が発生する。施設自体が老朽化している。	(未記入)
		風が抜けない。カビが生える。施設が古い。教室が狭い。	校舎の建て直し。
		音楽室（カビが生える。）	場所を変更する。
	老朽化 (3件)	・施設の老朽化 ・雨漏り	・施設の改修
		老朽化	リフォーム、
		施設が老朽化していて、児童の教育活動の安全を確保するために、改修が必要である。	施設の改修。
部屋数 が少ない (3件)	音楽室は、児童数700人超えの中1部屋しかなく、しかも普通教室に近く、防音性もない。	(未記入)	
	音楽室については、2つあるとよい。	屋内の全面的な改修をする。数については無理。	
	部屋数の課題	学校が児童館・学童等との共有とってしまったため、本来の教室数が減少したため。児童館・学童等が福祉（介護施設）と共存できるようになれば、上記は解決できる可能性が高い。	
収納が 少ない (1件)	ほとんど使われていない備品や消耗品の適切な処分が行われていないため、それらが収納場所やスペースを無駄にしている。	まずは、いらないもの、ほとんど使われていないもの、劣化しているものを処分する。その上で、音響・映像（プロジェクターとホワイトボード・クロームとのWIFI接続）の環境を整える。	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
音楽室 (33件)	準備室の配置 (1件)	準備室に外からの出入り口があるとよいです。	出入り口をつける。
	その他 (1件)	特になし	特になし
	部屋の配置 (1件)	音楽室が2部屋あるが、教員が1人なのでつなげて使えると、指導がしやすい。	音楽室が第1、第2とあるが、仕切りを可動にし、感染症対策でリコーダー練習が広く1部屋で使えるようにできるとよい。
	防音が不十分 (1件)	音楽室は、新たに整備したと思われるが、防音の機能があまり適切でない。	やはり学校全体の改築が望ましいと考えます。
家庭科 室 (33件)	設備が不十分 (11件)	・プロジェクターが設置されていない。	(未記入)
		準備室や道具の保管について、今以上に施錠などの管理が必要だと考える。	(未記入)
		家庭科室の機材が古いので、ガスや刃物等を使わせるのに危険があると思う	(未記入)
		特別教室にも普通教室と同等のICT環境が必要	(未記入)
		理科室や家庭科室は古く机が小さく流しの使い勝手が良くないが、すべて美品の問題で施設の問題ではないか。	(未記入)
		家庭科室で調理実習をする際、ガスコンロの設置がしにくい。ガス栓が床にあり、ホースをつなぎにくい上に危険。	ガス栓の位置を考慮。グループ机にしてガスコンロを常設。コンロの上にカバーをかけて作業ができるようにする。家庭科室はミシンも使うので、机の作業スペースは広く。
		コロナ対策で仕切りが必要だと感じるが、きちんとしたものを設置できない。	その部屋専用に可動式の仕切りを設置する。ただ、こういった条件を満たせば良いかがまだ分かりません。
		家庭科室：可動式机です。調理（煮炊き）するときに安定性に課題。地震があって鍋に熱湯がある場合・安全が担保できない。	家庭科室：固定について考えているが、現在行っている工事が終了してから。
		昭和初期の規格のため、現代の児童の持ち物に対し、小さく出来ている。	改修工事、備品の入れ替え
		専科教室は対面式の机が多く、ソーシャルディスタンスを保つための設備を初めから設置してほしい。	場所の確保
		・家庭科室に、調理台がない。	調理台の作成。
		向かい合わせに座ることが基本の机椅子配置になっている。	特になし。
		狭い (8件)	感染症対策を講じられる広さや設備がない。

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
家庭科 室 (33件)	狭い (8件)	広さがほしい。縦に長いので授業がしにくい。設備、黒板も古く使いにくい。	(未記入)
		コロナ禍にあって、新たな生活様式を取り入れて考えると、活動するには、どこも狭すぎる。	1学級あたりの人数を減らす。
		(未記入)	どの特別教室にも十分な広さと収納スペース（図工室の場合は作品室）のある準備室の設置。教室と同様なICT環境の整備。
		活動がしっかりできるだけの広さがほしい。	増改築
		普通教室と同じく空間の狭さを感じます。	多目的室は地域の皆さんの話し合いの場になっていることが多くありましたが、授業優先の教室にしていただきました。それでも、広い空間が多目的室しかないため、不自由を感じています。今後は、学童に譲った広い空間（もとPC室）を、午前中は、学校の授業で自由に使えるようにしていきたいと思います。
		スペースの関係で活動が制限されることがある。	物理的な問題なので解決は難しい。
		児童が対面して授業を行うため、新型コロナウイルス感染防止対策が取るためには予算がない。	予算が許す限り、フェイスシールドの購入やついたての設置をしています。
	老朽化 (4件)	・施設の老朽化 ・雨漏り	・施設の改修
		老朽化	リフォーム、
		理科室、家庭科室は、老朽化が激しい。	屋内の全面的な改修をする。数については無理。
	施設が老朽化していて、児童の教育活動の安全を確保するために、改修が必要である。	施設の改修。	
採光・ 通風が 悪い (2件)	日当たりが悪く湿気が多く、カビ等が発生する。施設自体が老朽化している。家庭科室の設備が古い。	(未記入)	
	風が抜けない。カビが生える。施設が古い。教室が狭い。	校舎の建て直し。	
開放と の区分 け (1件)	①家庭科室はまちとも部屋としても使っているため、使用に制限が出てしまっている。	まちとも専用の部屋の増築。	
収納が 少ない (1件)	ほとんど使われていない備品や消耗品の適切な処分が行われていないため、それらが収納場所やスペースを無駄にしている。	まずは、いらないもの、ほとんど使われていないもの、劣化しているものを処分する。その上で、音響・映像（プロジェクターとホワイトボード・クロームとのWIFI接続）の環境を整える。	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
家庭科室 (33件)	準備室の配置 (1件)	準備室に外からの出入り口があるとよいです。	出入り口をつける。
	調理と被服の 区別 (1件)	◆家庭科室～調理と被服を別にしな いと衛生面が不安である。水回りも 古く、家庭科室にはお湯がでない。	6-2に解決策も記述
	部屋数 が少ない (1件)	部屋数の課題	学校が児童館・学童等との共有と なってしまったため、本来の教室数 が減少したため。児童館・学童等が 福祉（介護施設）と共存できるよう になれば、上記は解決できる可能性 が高。
	その他 (2件)	特にありません。	(未記入)
		特になし	特になし
図書室 (29件)	狭い (10件)	・図書室が狭い。	(未記入)
		図工室、図書室が小中共用のためス ペース、サイズに難がある。	(未記入)
		図書室は本棚により手狭感あり、	(未記入)
		コロナ禍にあって、新たな生活様式 を取り入れて考えると、活動するに は、どこも狭すぎる。	1学級あたりの人数を減らす。
		(未記入)	どの特別教室にも十分な広さと収納 スペース（図工室の場合は作品室） のある準備室の設置。教室と同様な ICT環境の整備。
		図書室が狭い。畳や絨毯のように寝 転がって本が読めるスペースがある とよい。	場所の確保
	狭い (10件)	活動がしっかりできるだけの広さが ほしい。	増改築
		普通教室と同じく空間の狭さを感じ ます。	多目的室は地域の皆さんの話し合い の場になっていることが多くありま したが、授業優先の教室にしてい だきました。それでも、広い空間が 多目的室しかないため、不自由を感 じています。今後は、学童に譲った 広い空間（もとPC室）を、午前中 は、学校の授業で自由に使えるよ うにしていきたいと思います。
		スペースの関係で活動が制限される ことがある。	物理的な問題なので解決は難しい。
		児童が対面して授業を行うため、新 型コロナウイルス感染防止対策が取 るためには予算がない。	予算が許す限り、フェイスシールド の購入やついたての設置をしてい く。
設備が 不十分 (6件)	・プロジェクターが設置されていな い。	(未記入)	
	特別教室にも普通教室と同等のICT環 境が必要	(未記入)	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
図書室 (29件)	設備が 不十分 (6件)	コロナ対策で仕切りが必要だと感じるが、きちんとしたものを設置できない。	その部屋専用に可動式の仕切りを設置する。ただ、どういった条件を満たせば良いかがまだ分かりません。
		昭和初期の規格のため、現代の児童の持ち物に対し、小さく出来ている。	改修工事、備品の入れ替え
		専科教室は対面式の机が多く、ソーシャルディスタンスを保つための設備を初めから設置してほしい。	場所の確保
		図書室は、絨毯スペースがある。	図書室はデザイン性の室内環境がほしい。
	部屋の 配置 (3件)	図書室が体育館の下にあるため、上からの騒音がひどい。また、普通教室から離れたところに位置するので、活用しづらい。	(未記入)
		図書室とPC室が隣り合っていると、両方を使った調べ学習が可能となる。	(未記入)
		図書室、わかば教室横なのでうるさい。))	場所を変更する。
	採光・ 通風が 悪い (2件)	日当たりが悪く湿気が多く、カビ等が発生する。施設自体が老朽化している。図書室のスペースが狭い。	(未記入)
		風が抜けない。カビが生える。施設が古い。教室が狭い。	校舎の建て直し。
	部屋数 が少 ない (2件)	◆図書館～準備室がないため、事務処理に図書館の1部を使わざるを得ず、さらに狭くなっている。書架が少ない上雨漏りもする。普通教室から遠い。	6-2に解決策も記述
		部屋数の課題	学校が児童館・学童等との共有となってしまうため、本来の教室数が減少したため。児童館・学童等が福祉（介護施設）と共存できるようになれば、上記は解決できる可能性が高い。
	老朽化 (2件)	・施設の老朽化 ・雨漏り	・施設の改修
		施設が老朽化していて、児童の教育活動の安全を確保するために、改修が必要である。	施設の改修。
	収納が 少ない (1件)	狭くて物を置くスペースが足りない・物品庫や事務倉庫など収納が足りない	(未記入)
準備室 の配置 (1件)	準備室に外からの出入り口があるとよいです。	出入り口をつける。	
本棚が 高い (1件)	・図書室も高すぎる場所に本棚がある、もう少し広いほうがよい。	(未記入)	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
図書室 (29件)	その他 (1件)	特になし	特になし
PC・ 視聴覚 室 (23件)	設備が 不十分 (6件)	・プロジェクターが設置されてい ない。	(未記入)
		◆PC室～天吊のプロジェクターや常 設スクリーンもない。	6-2に解決策も記述
		コロナ対策で仕切りが必要だと感じ るが、きちんとしたものを設置でき ない。	その部屋専用に可動式の仕切りを設 置する。ただ、こういった条件を満 たせば良いかがまだ分かりません。
		ほとんど使われていない備品や消耗 品の適切な処分が行われていないた め、それらが収納場所やスペースを 無駄にしている。	まずは、いらぬもの、ほとんど使 われていないもの、劣化しているも のを処分する。その上で、音響・映 像（プロジェクターとホワイトボ ード・クロームとのWIFI接続）の環 境を整える。
		理科室やPCルーム等、施設が古く なっており、ICT機器の活用がやりづ らくなっている。	機器の更新を計画的に実施するしか ない。
設備が 不十分 (6件)	専科教室は対面式の机が多く、ソー シャルディスタンスを保つための設 備を初めから設置してほしい。	場所の確保	
狭い (4件)	設備が 不十分 (6件)	コロナ禍にあって、新たな生活様式 を取り入れて考えると、活動するに は、どこも狭すぎる。	1学級あたりの人数を減らす。
		(未記入)	多目的室は地域の皆さんの話し合い の場になっていることが多くありま したが、授業優先の教室にしてい ただきました。それでも、広い空間が 多目的室しかないため、不自由を感 じています。今後は、学童に譲った 広い空間（もとPC室）を、午前中 は、学校の授業で自由に使えるよ うにしていきたいと思います。
		スペースの関係で活動が制限される ことがある。	物理的な問題なので解決は難しい。
		児童が対面して授業を行うため、新 型コロナウイルス感染防止対策が取 るためには予算がない。	予算が許す限り、フェイスシールド の購入やついたての設置をしてい く。
部屋の 活用方 法 (4件)	設備が 不十分 (6件)	pc室はもはや存在しなくてもよい コンテンツとなった。	(未記入)
		PC室は今後必要かどうかも含め検 討（chromebookのため）	(未記入)
		PCルーム：問題というより、全 員にクロムブックが配置されたあ と、どのように活用していくか考え て行く必要がある。	PCルーム：現在は教室として使用 中。今後検討。

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
PC・視聴覚室 (23件)	部屋の活用方法 (4件)	PC室は、クロムブックの導入に伴い、そこで学習する部屋から、児童の機器を維持・保管する場所にしていくようだと考えられる。教室はクロムブックを保管すると児童の活動や動線がかなり制限されてしまう。	児童一人一台配備のクロムブックは現在のPC室にまとめて置けるようにする。
	採光・通風が悪い (2件)	日当たりが悪く湿気が多く、カビ等が発生する。施設自体が老朽化している。	(未記入)
		風が抜けない。カビが生える。施設が古い。教室が狭い。	校舎の建て直し。
	部屋の配置 (2件)	図書室とPC室が隣り合っていると、両方を使った調べ学習が可能となる。	(未記入)
		pcルーム（カビが生える）	場所を変更する。
	老朽化 (2件)	・施設の老朽化 ・雨漏り	・施設の改修
		施設が老朽化していて、児童の教育活動の安全を確保するために、改修が必要である。	施設の改修。
	準備室の配置 (1件)	準備室に外からの出入り口があるとよいです。	出入り口をつける。
	部屋数が少ない (1件)	視聴覚室がない	(未記入)
	その他 (1件)	特になし	特になし
その他 (23件)	・空調のない部屋がある。（ランチルーム）せっかくの環境を生かしくい。	(未記入)	
	②ランチルームも1.5教室分と十分な大きさではない。	(未記入)	
	感染症対策を講じられる広さや設備がない。	(未記入)	
	狭くて物を置くスペースが足りない・物品庫や事務倉庫など収納が足りない	(未記入)	
	相談室が2つ必要	(未記入)	
	特別教室にも普通教室と同等のICT環境が必要	(未記入)	
	日当たりが悪く湿気が多く、カビ等が発生する。施設自体が老朽化している。ランチルームに空調設備がない。	(未記入)	
	・施設の老朽化 ・雨漏り	・施設の改修	
コロナ禍にあって、新たな生活様式を取り入れて考えると、活動するには、どこも狭すぎる。	1学級あたりの人数を減らす。		

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
その他 (23件)		保健室にシャワーがなく、嘔吐等の児童の洗浄ができない。 給食室に冷房がなく、夏場の高温に調理員が熱中症にならないか心配。	シャワーの設置。冷房の設置。
		ほとんど使われていない備品や消耗品の適切な処分が行われていないため、それらが収納場所やスペースを無駄にしている。	まずは、いらぬもの、ほとんど使われていないもの、劣化しているものを処分する。その上で、音響・映像（プロジェクターとホワイトボード・クロームとのWIFI接続）の環境を整える。
		1階に余剰のスペースがないので、まちとも・放課後英語教室等で視聴覚室・ランチルームの使用頻度が以前より高まっている。しかしランチルームには空調が整備されていないので夏は厳しかった。	ランチルームの空調は設置を望む。多用途に使っているため「ランチルーム」の名称も変更してもよい。
		老朽化	リフォーム、
		昭和初期の規格のため、現代の児童の持ち物に対し、小さく出来ている。	改修工事、備品の入れ替え
		部屋数の課題	学校が児童館・学童等との共有となってしまうため、本来の教室数が減少したため。児童館・学童等が福祉（介護施設）と共存できるようになれば、上記は解決できる可能性が高い。
		英語教室からの声が目の前の教室の騒音になってしまう。	教室の場所の移動
		その他： 教室数にゆとりがほしい。	教室数のゆとり：対応できない。
		空調が設置されていない特別教室がある。（2部屋） 問4-2の回答と同じ	空調を設置する。
		風が抜けない。カビが生える。施設が古い。教室が狭い。	校舎の建て直し。
		施設が老朽化していて、児童の教育活動の安全を確保するために、改修が必要である。	施設の改修。
		準備室に外からの出入り口があるとよいです。	出入り口をつける。
		・相談室に空調が無い。（40度近くなる。）ドアを締めると窓が1つだけで、通気が不十分。	相談室の空調の設置。
	スペースの関係で活動が制限されることがある。	物理的な問題なので解決は難しい。	

特別教室等 (小学校)	新たな学習指導要領の内容（例：主体的・対話的で深い学び）や将来の教育活動、児童・生徒の学校生活を考えた場合に、特別教室等の数、広さ、配置、その他施設機能などについて、新たに必要となるものがあると思いますか。また、役割を終えて今後不要となるものがあると思いますか。
区分	新たに必要となるもの、今後不要となるもの
大分類	小分類
PC・視聴覚室 (10件)	<p>・PC室の役割が、一人一台のタブレットに移行すると思う。</p> <p>・タブレット保管庫が教室内に置かれると、児童の学用品収納場所の確保が難しいと感じている。</p> <p>・メディアルーム等のIT関連の教室を確保していく</p> <p>PCが一人一台になればパソコン室は不要。</p> <p>PC室は、メディアルームとして、プレゼンテーションなどに活用</p> <p>パソコンが一人一台になるので、パソコン室がいらなくなるのではないか。</p> <p>パソコンルーム</p> <p>パソコン教室は役割を終える。</p> <p>パソコン室は必要がなくなる。特別教室にもIT機器を常設する。</p> <p>パソコン室は不要となる。</p> <p>必要教室に授業をリアルタイムで配信できる視聴覚室を創設する。各教室はその映像や音声を出せる環境を整える。（プロジェクター・ホワイトボード・音響環境）そのために、不必要なものはできるだけ処分等を行う。（各教室のテレビ・PCルームのPC・PCルームのプリンタ）</p>
多目的室 (4件)	<p>後にも出てくるが、適当なサイズの複数の多目的室がほしい。</p> <p>多目的室（2教室分の広さ）</p> <p>地域の人材や体験活動などに使用できる広いスペース、教室が必要である。</p> <p>通常の学習活動以外に使われる機会や避難所の想定等も入るので、1階には多用途のスペースが多くほしい。PC室は現在の役割を終え、ICT保管室のようになる。</p>
英語教室 (2件)	<p>・英語ルームが必要である。本校も作ったが、机・椅子の予算がなく、パイプ室を使用している。</p> <p>英語（外国語活動）教室が必要になると思う。生活科室が本校にはあるが、使用頻度は少なく、他に転用が望ましい。</p>
オープンスペース (2件)	<p>オープンスペース（教室2つ分）ぐらい</p> <p>学年の児童が一同に集えるスペース</p>
運動施設 (1件)	サーキットトレーニングが行えるような広さのある場所の確保。
メディアセンター (1件)	メディアセンターとしての機能 PC室と図書室の融合
理科室 (1件)	理科室では、実験をするときに対面式の大きな机で行っているが、二人で1台の机を使用し、立ってそれぞれの児童の密を避けながら実験するスタイルにしていくのがいいと考えている。

区分		新たに必要となるもの、今後不要となるもの
大分類	小分類	
共通 (17件)		4-5で述べたことと同じです。 場所を固定する黒板のあり方は変わってもいいかもしれません。 どこでも書けるように、また、どこでもプレゼンできるように、移動式のホワイトボードを複数台用意する等の変更を。机椅子も自由に動かせるようなものを。
		ICTの利便性を追求して、黒板をホワイトボードに統一する。 広さについては、防災の観点から、廊下の幅を広くし、トイレ機能も下水に直結の便器のある便所を1階に配置する。 火事の際の脱出用シュートを設ける。 屋上に上げられるよう柵を配置する。
		ICT環境を整えること。
		ICT機器の活用ができるようにすること、現在よりも個々の使用するスペースを広く考えて作る必要がある。
		ICT機器の充実、そのための支援員や専属の教員の配置。 それぞれの教室にICT機器の設置をお願いしたい。
		プロジェクターは、必置。本校にはランチルームがないが、もしかしたらなくても大丈夫なものかもしれない。
		プロジェクターや書画カメラ
		まずは、普通教室の確保、特別教室の充実（例えば、第2音楽室とか、第2図工室など）、広さも40人の高学年の児童が安全に生活できる環境が必要と考えられます。新型コロナウイルスによる環境整備も必要と思います。
		可動式の多目的テーブルがほしい。
		個人用のクロムブックを格納する棚
		広さの確保
		児童数に対して部屋が少ないことが1番の課題。 地域との関連や。上述の放課後の活動。日本語指導など、様々な活動が今後増えていくことを考えると、教室数のゆとりはほしいと思います。 部屋の広さ、収納も必要になると思います。
		特別教室にもプロジェクターの設置が必要。 黒板をホワイトボードに変える改修。（スクリーンにもなる）
		不要になってくるのは、過去に配られている電子黒板（HDMIすらついていない）などの現在ある機器つながらないもの。
		普通教室同様、児童の体格は大きくなっていくので、高学年の40人を基準に計画する際に、教室も机ももっと広くしていく。主体的・対話的とは必ずしも「動く」ということだけではないが、少なくとも「これまでの携帯ではなく、自ら確かめようとする環境ー動きやすさは大切ではないかと思う。※例えば、廊下側の壁を可動式にする、廊下（オープン式でなくても）の幅を広くする（防災上も必要）
その他 (4件)		現状でよい。
		特にありません。
		特になし
		特になし

特別教室等 (中学校)		あなたの学校の特別教室等と、それに関連する機能について、教育活動や児童・生徒の学校生活にかかる課題（困っていること）は具体的にどのようなものですか。また、その課題に対する対策や解決のアイデアはありますか。	
区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
図書室 (13件)	狭い (10件)	・生徒数に対して図書室の広さが足りないと思う。	(未記入)
		図書室が狭い	(未記入)
		図書室もスペースがせまい。	(未記入)
		生徒数に対して、広さが不足している。	(未記入)
		美術室、図書室ともに小学校と共用のためスペース等に課題がある。	(未記入)
		図書室が狭く、蔵書が増やせられない。	デジタル化（検索機能も含め）
		図書室が狭く、図書の数に限定される。	教室が余れば3教室分の図書室ができる。
		図書室は放課後学習教室にも使用しており、需要に対して収容人員が足りない。	現在の広さが変わらなければ、生徒数減以外の方法はない。
		図書室が狭いと感じています。閲覧スペースを設けると、本棚が十分に設置できないように思います。	図書室を広くしていただくしかないように思います。
		いずれの部屋もスペースが狭いと思う。	地下1階の新設
	設備が不十分 (2件)	図書室、PC室は廊下から全面ガラスの窓で室内が丸見え。室内の生徒は落ち着かない。	安く学校を作ろうとしてはダメ。必要などころにはきちんとお金をかけること。
	設備が不十分 (2件)	すべての特別教室共通でICT機器の設備がまったくない。	最大の問題点は狭いことなので全面的に作り変えるしかないとおもふ。
	部屋の配置 (1件)	多くの特別教室が1階にあり、湿気が多くカビが生えやすい。	斜面に校舎を建設しない。
理科室 (9件)	設備が不十分 (3件)	理科室にITC機器がほしい。	(未記入)
		・常に窓を開け換気をしながら実験を行うため、火を使う実験では火が揺れてしまい考えていた実験結果が出ないことがある。・水道管の中が錆びてきているため水の出の悪い水道が多くなってきた。	・換気のできる強力なエアコンの設置が望ましい。
		すべての特別教室共通でICT機器の設備がまったくない。	最大の問題点は狭いことなので全面的に作り変えるしかないとおもふ。
	狭い (2件)	理科や技術のように火や刃物を用いるときに、40人で活動するには安全なスペースを確保できる広さがないから。	現在の広さが変わらなければ、生徒数減以外の方法はない。
	いずれの部屋もスペースが狭いと思う。	地下1階の新設	

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
理科室 (9件)	採光・通風が悪い (1件)	多くの特別教室が1階にあり、湿気が多くカビが生えやすい。	斜面に校舎を建設しない。
	部屋の配置 (1件)	体育館1階の特別教室・視聴覚室・理科・音楽・技術室は、体育活動の足音が大きく聞こえ。配置としては望ましくない。	(未記入)
	レイアウトが悪い (1件)	理科室の流しの配置のレイアウトが良くない。音楽室のエアコンが古い。	改修工事などで改善を図ってほしい。
	その他 (1件)	(未記入)	安く学校を作ろうとしてはダメ。必要などころにはきちんとお金をかけること。
家庭科 (9件)	設備が不十分 (5件)	家庭科室（被服室）のエアコンが不調。	(未記入)
		・技術室、家庭科室で換気のためまどお開けると網戸がないため虫が教室内に入り込むことが多い。	・中規模改修、大規模改修が必要である。
		家庭科室には据え付けの作業台が不足している。	安く学校を作ろうとしてはダメ。必要などころにはきちんとお金をかけること。
		すべての特別教室共通でICT機器の設備がまったくない。	最大の問題点は狭いことなので全面的に作り変えるしかないとおもう。
		調理台の設備が古くて新しくする必要がある。	予算を付けていただき、設備の更新をする。
	狭い (2件)	家庭科室とうは作業の机の多さとうが小さく。教室全体が広いとよい。	(未記入)
		いずれの部屋もスペースが狭いと思う。	地下1階の新設
	部屋の配置 (1件)	多くの特別教室が1階にあり、湿気が多くカビが生えやすい。	斜面に校舎を建設しない。
老朽化 (1件)	調理室が古すぎる。	全体的に校舎が古いので、壁や床の塗替えが必要	
技術室 (9件)	設備が不十分 (4件)	木工室の万力が壊れやすい。	(未記入)
		・技術室、家庭科室で換気のためまどお開けると網戸がないため虫が教室内に入り込むことが多い。	・中規模改修、大規模改修が必要である。
		湿気があると黒板にチョークが乗らない。	ホワイトボードにするとか。
		すべての特別教室共通でICT機器の設備がまったくない。技術室は本来は木工室金工室と2つあるべきだと思うが、1室しかない。しかも狭く、生徒同士が十分なゆとりを持って作業ができず危険である。	最大の問題点は狭いことなので全面的に作り変えるしかないとおもう。

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
技術室 (9件)	部屋の 配置 (4件)	技術室と特別支援教室の関係を案じている。	(未記入)
		体育館1階の特別教室・視聴覚室・理科・音楽・技術室は、体育活動の足音が大きく聞こえ。配置としては望ましくない。	(未記入)
		技術室は準備室が木工室と金工室の間にない。	安く学校を作ろうとしてはダメ。必要などころにはきちんとお金をかけること。
		多くの特別教室が1階にあり、湿気が多くカビが生えやすい。	斜面に校舎を建設しない。
	狭い (1件)	いずれの部屋もスペースが狭いと思う。	地下1階の新設
PC・ 視聴覚 室 (9件)	設備が 不十分 (5件)	利用頻度が高いがエアコンが設置されない	(未記入)
		・pc室は廊下側に窓がなく、換気が難しい。	・中規模改修、大規模改修が必要である。
		図書室、PC室は廊下から全面ガラスの窓で室内が丸見え。室内の生徒は落ち着かない。	安く学校を作ろうとしてはダメ。必要などころにはきちんとお金をかけること。
		すべての特別教室共通でICT機器の設備がまったくない。	最大の問題点は狭いことなので全面的に作り変えるしかないとおもう。
		視聴覚室は現在空き教室を利用しているが、専門の映像機器や音響機器、座席のある教室が望ましい。	専門の映像機器や音響機器、座席の設置
	部屋の 配置 (2件)	体育館1階の特別教室・視聴覚室・理科・音楽・技術室は、体育活動の足音が大きく聞こえ。配置としては望ましくない。	(未記入)
		多くの特別教室が1階にあり、湿気が多くカビが生えやすい。	斜面に校舎を建設しない。
	狭い (1件)	いずれの部屋もスペースが狭いと思う。	地下1階の新設
部屋の 活用方 法 (1件)	PC室は、パソコンを撤去し、少人数教室や会議室にし、現会議室を特別支援学級にする。	特にない。	
音楽室 (8件)	設備が 不十分 (3件)	・音楽室の音響設備が故障している。	・音楽室は、必要な機材を購入するなど施設を更新していく。
		・音楽室のエアコンの力が弱いため、夏場に換気をしてマスクをしながら合唱をすると熱中症が心配である。・照明器具も老朽化してきている。蛍光灯の取替が多い。	・照明器具のLED化。
		すべての特別教室共通でICT機器の設備がまったくない。	最大の問題点は狭いことなので全面的に作り変えるしかないとおもう。

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
音楽室 (8件)	部屋の配置 (3件)	体育館1階の特別教室・視聴覚室・理科・音楽・技術室は、体育活動の足音が大きく聞こえ。配置としては望ましくない。	(未記入)
	部屋の配置 (3件)	音楽室が湿度の高くなる1階にある。音は上に行くので下層に設置するのはおかしい。	安く学校を作ろうとしてはダメ。必要などころにはきちんとお金をかけること。
		多くの特別教室が1階にあり、湿気が多くカビが生えやすい。	斜面に校舎を建設しない。
	雨漏り (1件)	・4階音楽室は雨漏りが継続している。	・中規模改修、大規模改修が必要である。
	狭い (1件)	いずれの部屋もスペースが狭いと思う。	地下1階の新設
美術室 (7件)	設備が不十分 (4件)	美術室としての機能（机の大きさや教室の広さ）に制限が大きい。	(未記入)
		・美術準備室の流しの排水がスムーズにいかない。	・中規模改修、大規模改修が必要である。
		美術室は第2美術室の作りがおかしい。	安く学校を作ろうとしてはダメ。必要などころにはきちんとお金をかけること。
		すべての特別教室共通でICT機器の設備がまったくない。美術室はせまい。作品や機材を保管するスペースもない。	最大の問題点は狭いことなので全面的に作り変えるしかないとおもう。
	狭い (2件)	美術室、図書室ともに小学校と共用のためスペース等に課題がある。	(未記入)
		いずれの部屋もスペースが狭いと思う。	地下1階の新設
部屋の配置 (1件)	多くの特別教室が1階にあり、湿気が多くカビが生えやすい。	斜面に校舎を建設しない。	
その他 (6件)		・プールの排水がうまくできない。	(未記入)
		また、当該教科の教室は体育館の一階にあるため、管理上も課題が大きい。	(未記入)
		その他は、新しい学校の割には、至る所で雨漏りがする。また安普請で防音効果がなく、周囲の音がかなり耳障りである。	安く学校を作ろうとしてはダメ。必要などころにはきちんとお金をかけること。
		更衣室が各学年にない。	教室数に余裕があれば、更衣室を設置できる。
		すべての特別教室共通でICT機器の設備がまったくない。	最大の問題点は狭いことなので全面的に作り変えるしかないとおもう。
		多くの特別教室が1階にあり、湿気が多くカビが生えやすい。	斜面に校舎を建設しない。

特別教室等 (中学校)	新たな学習指導要領の内容（例：主体的・対話的で深い学び）や将来の教育活動、児童・生徒の学校生活を考えた場合に、特別教室等の数、広さ、配置、その他施設機能などについて、新たに必要となるものがあると思いますか。また、役割を終えて今後不要となるものがあると思いますか。
区分	新たに必要となるもの、今後不要となるもの
大分類	小分類
PC・視聴覚室 (5件)	<p>PC教室は不要となる。</p> <p>パソコン教室はおそらく必要なくなると思う。逆に普通教室の機能強化が必要だと思う。大容量の収納、いろいろな機器を置いても大丈夫な広い机、前を向いてレクチャーを受けられるスペースと対話やグループ活動をするスペース、電源の確保やスイッチひとつで切り替えられる電子黒板や普通の黒板など</p> <p>パソコン室は不要になる</p> <p>一人一台のPCがあるなら、PCR室は不要。ただし、全校生徒が一斉に利用しても十分対応できるネット環境が前提である。</p> <p>教科等横断的な視点から、教科の枠を超えて使えるようにする。 PC室を更に活用できるようにする。</p>
図書室 (1件)	<p>図書室をネット検索機能も付加する等、情報ルームとしていく。労務上、休憩スペースも必要と考える。学習指導要領にもよるがプールは無くしてもよいと個人的には考えている。</p>
共通 (7件)	<p>・特別教室は普通教室に比べ、広さ、設備等は恵まれていると思う。</p> <p>・不要となる特別教室はない。</p> <p>Wi-Fiのアクセスポイントの増設、撮影スタジオブースの新設などがあると、配信のための準備がしやすくなる。</p> <p>学校はこれから今より地域に開かれた施設になると思う。だからこそ、学校が生涯教育の場としての機能を有し、ユニバーサルデザインの視点も保有した施設であってほしい。</p> <p>学習指導要領からは特にない。様々な教育活動に対応できる作りであってほしい。</p> <p>使える部屋が少い。</p> <p>余裕をもった広さ。様々に対応可能な机・椅子。</p>
その他 (4件)	<p>特にありません</p> <p>特にない。</p> <p>特になし</p> <p>特になし。</p>

特別支援教室 （小学校）		あなたの学校に設置（を予定）している特別支援教室と、それに関連する機能について、教育活動や児童・生徒の学校生活にかかる課題（困っていること）は具体的にどのようなものですか。また、その課題に対する対策や解決のアイデアはありますか。	
区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
教室の確保 (27件)	教室が足りない (20件)	・サポートルームで使用する教室が不足及び巡回教員用の職員室がない。	専用の職員室の設置。
		・教室の確保については、現状一教室のみだが、できれば複数確保できるとよい。	(未記入)
		・教室数の不足（現在1教室のみ）	(未記入)
		・子供はクールダウンする場所の確保	・拠点校としても狭い職員室しかない学校もあるので作業室を確保してほしい。
		①現在は余裕教室を活用しているが、通常級の数が増えたときの指導の部屋がなくなる。すべてクロムブックとなることにより、パソコン室が空くので、そこで行うしかないと考える。②小さなパーティションで区切っているが、児童の障害の重さによっては多動であったり、声がセーブできなかつたりと弊害もある。できれば複数の部屋があるべきと考える。	通常級がパソコン室まで占領するような人数にならないように入人数を制限すること。
		SRへ入級する児童の増加により、個別やグループでの指導を実施する部屋がない。環境に左右されることの多い児童が多いため、個別の学習スペースは必要であると考えます。	改築（PC教室やランチルーム）、プレハブ校舎設置等が必要かと思われる。
		このまま児童数が増え続けると、教室が足りない。	特にない。
		すでに、特定の学年で教室数が不足しているため。	本校の場合は、隣接敷地に元武蔵岡中学校の校舎がある。そこに、情緒及び知的の特別支援学級を開設すれば、本来、特別支援学級に行くべき児童が特別支援教室にいる状況を解消でき、特別支援教室にもゆとりができるようになる。
		そもそも教室の数が少ないため、サポートルームで必要なスペースを確保できていない。	校舎の建て直し。
		二階の高まりに合わせて、教室数か広さを確保する必要がある。	(未記入)
プレイルームが必要だと考えます。	どうしても教室の確保問題になってしまいます。		
教室は広いほうがいいが、教室半分のサイズでも数があることが大切。	(未記入)		

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
教室の確保 (27件)	教室が足りない (20件)	空き教室がない	学童を校舎外に別途設置できないか・新まちとも事務所と児童教職員用α化米と水の備蓄倉庫も同様・校舎内に設置するなら余剰スペースを配慮すべき
		現在は工事中のため、肢体不自由学級のランチルームを共用しているが、サポートルームとして利用できる教室がなく、狭い部屋をサポートルームとしている。	サポートルームとしての専属の教室の確保。できれば2教室。
		今後、児童数増加の場合普通教室として使用予定のため、活動場所が確保できない。	増築・改築
		今後の通室児童数の増加によっては数の確保。	(未記入)
		子供の個別指導がしっかりとできるだけの教室の数がほしい。	(未記入)
		児童数が増加していくことが予想され、教室数の確保が難しい。	(未記入)
		知的固定級は、1学級分しかありません。グループ指導がしにくいです。	グループ指導する部屋が近くにあるとよいです。
		普通教室を使用している。教室半分の広さの部屋が複数あると、指導しやすい。	教室を区切る。可動式がよいが、音がもれないようにしてほしい。
教室の併用 (4件)		3人の児童の活動をするために、PTA室を使用していて、活動ができない時がある	サポートルーム用の個室が欲しい
		サポートルームに在籍する児童が増えたため、多目的教室が週3日はサポートルーム用に固定されてしまった。	(未記入)
		学級数の教室がない。教育相談と兼用している	校舎の増築
		多目的スペースをサポートルームとして活用、少人数で授業をするため複数の教室が必要となり、家庭科室、ランチルームなどを使うため制限がある。	教室数の確保が望ましい。
教室の機能 (3件)		ランチルームを潰して教室としたことが課題である。	3教室分の学童を校舎外に移動する。（敷地内に可能である）
		以前の音楽室を転用しているため、個別の指導のときに、児童が集中できない環境となっている。	教室をいくつか壁で仕切り、使用できるようにする。また、ソーシャルの授業ができやすいプレイルームのような形の部屋を整備する。
		環境的な個別配慮を要する児童に対し、余計な情報を遮断しクールダウンしながら学習を進めていくことができる場所がほとんどない。	オープンスペースなどに間仕切りやテントのようなものを設置し、クールダウンと余計な情報を遮断できる空間を確保できるようにする。

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
教室の 広さ (19件)	狭い (18件)	・個別指導の教室は、衝立で区切っ てあるだけのため、集中できないと きがあるのではないかと考える。	(未記入)
		・広さについては、運動的な活動も 行っているのに、普通教室サイズよ りも広い方が活動するのにはよいよ うです。	(未記入)
		・巡回先の学校のスペースが狭すぎ る。備蓄倉庫の半分で空調もないと ころで作業をしているところがある のは残念	・巡回してくる教員のストレスを少 なくするような配慮。
		そもそも教室の数が少ないため、サ ポートルームで必要なスペースを確 保できていない。	校舎の建て直し。
		二ズの高まりに合わせて、教室数 か広さを確保する必要がある。	(未記入)
		一般教室とは少し話して落ち着いた 環境を用意したいが、難しい。個別 指導を考えると、複数の部屋または 広い部屋が必要である。	(未記入)
		活動場所が狭い	従来の2倍くらいのスペースを、特 別支援教室の一教室ぶんとする
		教室が狭く、運動する場所が無い。	学童を別の場所に移す。
		教室に教職員の机もあり、指導ス ペースとしては、表情に狭い。指導 に必要な物品も十分とは言えない。	個別、少集団指導ができる場所の設 置。
		教室は広いほうがいいが、教室半分 のサイズでも数があることが大切。	(未記入)
		教室内でそれぞれ個別指導しても、 周囲が気にならない広さがほしい。	(未記入)
		個別学習をするスペースがない。	可動式で、パーティションの仕切り にもできるホワイトボードがあると よい。
		広さはグループ指導がしやすいよう に、もう少し広い方がよい。	(未記入)
		人数が増えてきているので、従来1教 室であったのを、今年度から2教室に 増やした。従来の教室が非常に狭い ことによる。	特別支援教室の広さや、機能上の検 討は、設計段階でよく検討されてお いた方がよいと思います。
		普通教室1部屋分しかないため、2 グループ同時に実施できない、半分 の広さの2部屋がある方がよすが、 広いスペースを必要とすることもある ため、普通教室1つ+半分の広さ の部屋2部屋が妥当	最低限サポートルームの中央に 吊 り型の可動式壁が必要
		普通教室よりも広めのスペースがあ ると活動がしやすい。	設計段階から広くする。
普通教室を転用しているが、自立活 動で身体を動かす活動をする場合 には、普通教室の1.5～2倍のス ペースがほしい。	改装していただくしかないと思う。		

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
教室の 広さ (19件)	狭い (18件)	狭い。児童が動けるスペースが欲しい。	プレハブ教室の設置
	収納 (1件)	教材がたくさんあるが、教室内に収納しきれていない。	隣に準備室があるとよい。
教室の 配置 (13件)	静かな 環境 (5件)	・算数少人数教室の前を通らないと、支援教室に入室できないため。 ・教室の雨漏りがある。	クロムブック導入により、PC室の規模が縮小可能ならば、支援教室と入れ替える。
		・配置について、利用する児童の特性上静かで、人の往来のなるべく少ない場所が望ましいが、そうならないこともある。	(未記入)
		一般教室とは少し話して落ち着いた環境を用意したいが、難しい。個別指導を考えると、複数の部屋または広い部屋が必要である。	はじめから特別支援教室を想定して教室数をカウントする。
		広さよりも静かな環境を確保してあげることだと思います。子供が自身の課題にしっかりと向き合える環境を作ってあげることが一番大事だと思います。	小さな別棟にサポートルームを設ける。ただ、プレハブだと足音等がうるさいので、そういったことない別棟。
	配置は、通常級児童の目があまりないほうが望ましい、本校は衆人環視の中での出入りとなり、高学年になるとそれを嫌がる児童がいるように感じる。	(未記入)	
	まと まった 配置 (5件)	・特別支援学級が並列で配置できない。	(未記入)
		3階に2つ教室があるので、1つは2階にあると低・高学年で使いやすい。	教材室と同じ広さなので、入れ替える。
教室が1階2階に分かれているので指導者側が管理しづらい		構造の問題	
教室の 配置 (13件)	まと まった 配置 (5件)	教室の配置も、通常学級との並びではなく、特別教室がある棟にあった方が指導もしやすいし、児童も指導を安心して受けられると思う。	改装していただくしかないと思う。
		使用する複数の教室が離れている。体を動かすための多目的スペースが確保できない。	(未記入)
	その他 (3件)	毎年、教室配置があるため固定化されない。	(未記入)
		・他教室との兼ね合いで配置に検討の余地がない。 (未記入)	(未記入) 本校では、4階にサポートルームがあり、落ち着いた環境である。
その他 (14件)	教室の 設備 (12件)	・プロジェクターがない。・エアコンがついていない。	(未記入)

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
その他 (14件)	教室の 設備 (12件)	・普通教室に比べてICT機器が乏しい	(未記入)
		ICT機器が設置されていると、更に良い。	普通学級数に基づいた予算措置を、柔軟に対応する。
		ICT機器が設置されていると、更に良い。	普通学級数に基づいた予算措置を、柔軟に対応する。
		特別支援教室にも普通教室と同様のICT環境が必要	(未記入)
		教室内に水道もほしい。	(未記入)
		教材・教具（特に、体幹等を鍛えるための器具）を片付けるための収納スペースが足りない。	(未記入)
		・物品の収納場所の確保が難しい。	(未記入)
		執務室の空調、光源と間仕切り。ルーム内の光源と遮音性に優れた間仕切りが必要。	(未記入)
		専門的にはわからないが、特性を考慮したときには少人数になるだけでなく、部屋の雰囲気や四角い普通教室・設備前提でよいのかと思う。	既存の校舎では難しいかもしれないが、設計段階から、内装や機能性、教室配置を計画する
		音、採光、壁の色で課題があります。広さは2教室ありますが、天井の高さがあるとより良いです。	（採光、音）エアコン室外機の移動、（音）防音、（壁の色）塗装
	小教室にエアコンがない。	早急に設置をお願いしたい。	
	職員の スペース (2件)	職員室がなく、更衣スペースを活用している。よって、空調がない。	(未記入)
特別支援教室の教員が打ち合わせ、事務仕事などできる職員室が整備されていない。（現在は更衣室を改造して使用しているため、空調施設がない）		空調や机等を設置した職員室を確保する。	

特別支援教室 （中学校）		あなたの学校に設置（を予定）している特別支援教室と、それに関連する機能について、教育活動や児童・生徒の学校生活にかかる課題（困っていること）は具体的にどのようなものですか。また、その課題に対する対策や解決のアイデアはありますか。	
区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
教室の確保 (10件)	教室が足りない (9件)	・クールダウンが必要なときに、落ち着ける部屋がない（足りない）。	可動式の間仕切りがある教室。
		教室、電話、パソコン すべて課題です。	(未記入)
		教室の確保、広さ、配置、その他全てにおいて課題がある。現在の部屋は本来体育館のスタッフ（係員・職員）の休憩室を利用しているので、本来の教室の機能を持っていない。	その用途の部屋出ないので改装が必要である。
		現在2つの部屋で行っている。s cとの勤務日が重複しており、やむを得ず技術準備室を使用するために整備を進めているところである。	上記で回答したように、技術準備室を第三の部屋として準備している。
		個別指導が確保できる部屋が足りない。完全防音で周囲の雑音が気にならない環境が必要。大きな部屋を間仕切りで区切っているだけではダメ。	教育センターの4階のような改築が必要。
		使用できる適当な教室がない。	(未記入)
		数が足りない（SCが2名になったこともある）	(未記入)
		生徒数が増加しているが、教室が不足しており、生徒会は狭い放送室使用。	中庭に増設する。
		生徒数増加の予想から教室数の確保。	(未記入)
	教室の併用 (1件)	・会議室との併用を余儀なくされている。・状況によって、机や椅子の倉庫になりかねない。	・パーティションを可動式にし、状況に応じて教室の間仕切りを変更する。
配置 (9件)	静かな環境 (6件)	(未記入)	他の生徒の目に触れにくい場所。
		また、1階昇降口付近に教室があるため、生徒のプライバシーの保護に気を使わざるを得ない。	(未記入)
		教室の確保、広さ、配置、その他全てにおいて課題がある。利点は廊下の入口からはいった中にさらに小部屋区画が別れているので、外からはプライバシーが保たれる。	場所は今の場所は一般の生徒が普段いる教室がある建物とは別の体育館棟なので離れた環境ができるのでのぞましいが、その用途の部屋出ないので改装が必要である。
		教室、電話、パソコン すべて課題です。	教室隣接しない場所で間仕切りできる広さがあること。
		個別対応のパーティションが必要。教室に近い。	階を変えて、設置できると良い。

区分		課題	対策や解決のアイデア
大分類	小分類		
配置 (9件)	静かな環境 (6件)	対面教室なので、コロナ禍で扉を開けると、隣の教室の音が気になってしまう。	対面とならぬ教室配置
	まとまった配置 (1件)	・教室が複数のフロアに分散しているため、教員も分散され緊急時の対応が難しくなる。	(未記入)
	その他 (2件)	できれば1階に配置をしたかった（生徒の動線の関係で）現状では3階に配置。 本校では特別支援教室と職員室がかなり離れている。	カウンセリングルームの近くが望ましい。 (未記入)
広さ (4件)	狭い (4件)	また、後者の建物が曲線を描いているため、教室面積に対して実際に使用できるスペースが狭い。	(未記入)
		教室、電話、パソコン すべて課題です。	教室隣接しない場所で間仕切りできる広さがあること。
		教室の確保、広さ、配置、その他全てにおいて課題がある。広さも団地サイズの6畳間程度が2部屋である。とてもせまく、対応する生徒が多くなった場合収容しきれない。	(未記入)
		生徒数が増加しているが、教室が不足しており、生徒会は狭い放送室使用。	中庭に増設する。
その他 (7件)	教室の設備 (7件)	・固定式のエアコンが設置されていない教室がある。	換気もできる最新のエアコンを配備していただくことが一番良い。
		また、特別支援教室に専用の電話回線がないのも課題である。	特別支援教室専用の電話回線の設置
		外線電話・校内内線電話の設置など。	予算要望。
		教室、電話、パソコン すべて課題です。	(未記入)
		教室の確保、広さ、配置、その他全てにおいて課題がある。職員室と離れているのに電話がついていないので保護者との直接のやり取りができない。	(未記入)
		教室内を区切るための壁の設置ができないこと。	パーティションで代用することができるよう、予算化できるとよいと思います。
内線機能がないこと。空調設備が整っていないこと。	インターホンを設置する		